

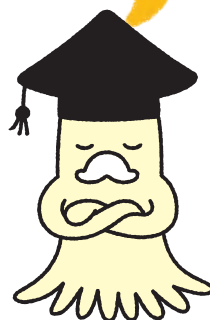
第3編 第1章 2節 ④『都市と自然災害』より

災害と都市の生活

都市は多くの人にとって居住地にも仕事場にもなっており、マンションやオフィスビルなどの^{こうそう}高層ビルが多く分布する。また、発達した交通網^{こうつうもう}に支えられ、居住地と仕事場が離れた生活を送る人も多い。地震による高層ビル上層階での^{しんどう}振動は地上よりも大きくなって危険性が増すほか、停電が発生すると移動手段を失って^{えいきょう}帰宅困難となる人も多く、災害による都市特有の影響を具体的に想定しておく必要がある。

〈教科書 p.191〉

「都市」に着目して自然災害を考えること。大切な視点じゃな。



特設ページ

『防災アクション』

自然災害の



発災前



発災時



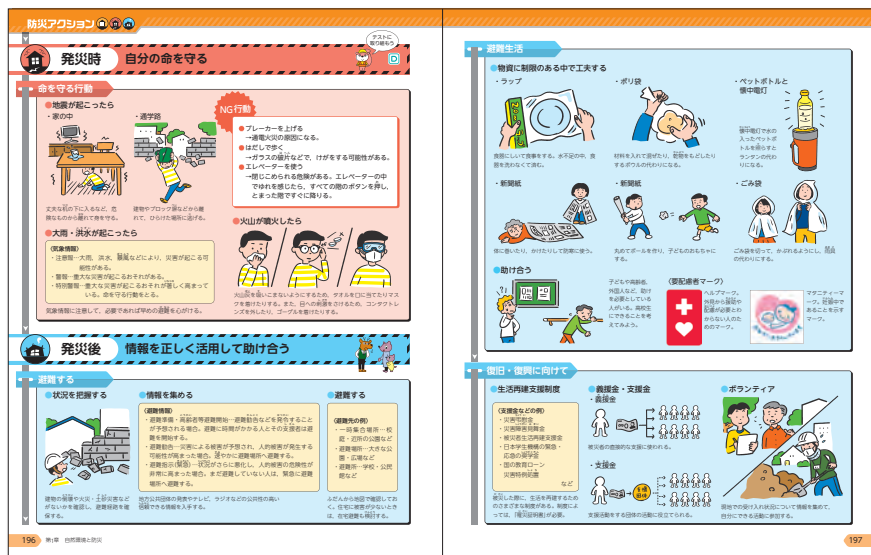
発災後

の3段階それぞれについて防災・減災の具体的な手順を紹介します。

知っておきたい
防災の知恵が
コンパクトに!



〈教科書 p.194 - 195〉



〈教科書 p.196 - 197〉

